

11月8日は、『いい歯の日』。岩美町は県内でもむし歯が多いです。(昨年度1歳6か月児は県内ワースト1位でした。)そこで、役場健康対策課では保育園の年長さん、小学校1年生を対象に、歯科衛生士さんから歯みがきの仕方などを教えてもらう、いい歯の教室を行っています。また、保育園・小学校・中学校では夜の歯みがき頑張り週間を実施するなど、頑張って歯みがきに取り組んでいます。

歯を失う原因の半数はむし歯。むし歯によって歯にあなが開いてしまうと、決してもとには戻りません。年をとっても健康な歯を保つことは、脳の老化や寝たきりの予防につながります。子どもの頃のむし歯予防は、いい歯を保っていく第1歩と言えます。保護者の方がたには、小学校5年生くらいまでは仕上げみがきをお願いします。そして、大人の方々も定期的に歯科を受診し、口の中の状態をチェックしてもらいましょう！



■ 旬の芋でレッツクッキング！ ■

じゃがいも、里芋、さつまいも…芋が美味しい季節ですね。今回はフライパンひとつで、中はほくっと外はカリカリのじゃがいも料理です。じゃがいもに含まれている抗酸化作用のあるビタミンCは保存時や加熱時に壊れにくいのが特徴です。

【材料】(直径18cm 1枚分)

- ・じゃがいも…………… 中2個
- ・片栗粉…………… 大さじ1と1/2
- ・塩こしょう…………… 少々
- ・油…………… 大さじ1/2
- ・バター…………… 5g
- ※チーズやベーコンなどを加えてもおいしいです

【作り方】

- ① じゃがいもは皮をむいてせん切りにする。水にさらさない。
- ② ボウルにじゃがいも、片栗粉、塩こしょうを入れてよく混ぜる。
- ③ フライパンに油をひき、じゃがいもを敷きつめて上から押さえながら焼く。
- ④ 焼き色がつきしっかりと固まったら裏返して焼く。
- ⑤ 両面に焼き色が付いたらバターを入れ、カリッと焼きあげる。お好みでケチャップなどでどうぞ。



人権学習 シリーズ 103

「町人権教育講座」での挑戦

岩美町は人権教育のさらなる充実に向け、様々な人権問題に対する正しい認識を深め、人権が尊重される社会づくり・事業所づくりの中心的指導者としての資質の向上を図ることを目的に、8月23日から9月20日の間、「町人権教育講座」を5回開催しました。

今年度は、「同和問題」「男女共同参画に関する人権問題」「障がい者の人権問題」「より良く生きる」をテーマに、延べ180名が積極的に研修しました。恒例の現地学習では倉吉市関金の地蔵院を訪問して「差別戒名や差別戒名墓石」から、差別の深刻さや厳しさを改めて学びました。

私たちは、5名の講師の献身的・協力的な支援により開催目的を達成することができたものと喜んでいきます。

昨年度実施した「人権問題に関する町民意識」の調査結果から、若い世代も参加しやすい人権研修会の企画が課題であることに気付きました。

そこで、5回の講座の内、第3回目の講座において若い世代の参加者を増やす課題に挑戦しました。

それは、当講座開催の現状に若い世代が今より参加しやすい工夫を加え、講座への参加をしやすくしたこととです。

工夫の一つは、講座の開催時刻を勤務時間帯が終わった午後7時にしたこととです。それまでは午後2時より開催してきました。

二つは、休日前の開催なら参加しやすいとの情報を若い世代から入手し、開催曜日を金曜日としたこととです。他の4回は木曜日です。

三つは、今年がオリンピックイヤーであることを踏まえ、講師自らパラリンピックへの出場を目指し、水泳やアーチェリーの競技に県内外は元より国際的な大会に出場している講師を招いたこととです。

最後は、若者が集まる場・勤務場所に出向いて、当講座の開催案内状を直接届けたこととです。

結果的には9名(20代：7名、30代：2名)の受講生がいましたが、その後の第4回・第5回の講座では若い世代の受講はありませんでした。

町民のニーズを踏まえて特色ある講座の開催に向け、今後も新鮮な感覚で創意工夫することの大切さを体感した一か月となりました。(人権教育推進員)